

再配付



愛知県政記者クラブ、
名古屋教育・医療記者会同日発表

平成 30 年 12 月 7 日 (金)
愛知県立大学戦略企画・広報室
担当：藤本
電話：0561-76-8636

愛知県立大学とフランス・ロレーヌ大学は、 教育協力に関する国際協定を締結します

愛知県立大学は、フランス・ロレーヌ大学と教育協力に関する国際交流協定の締結を行うこととなりました。下記のとおり、本学長久手キャンパスにおいて両者による協定締結式を開催いたしますので、ぜひご取材をいただきますようよろしくお願いいたします。



| | |
|-----------------|---|
| 開催日 | 平成 30 年 12 月 11 日 (火) 13:00~13:30 |
| 会場 | 愛知県立大学長久手キャンパス管理棟 2 階 特別会議室 (長久手市茨ヶ廻間 1522-3) |
| 出席者 | 【フランス・ロレーヌ大学】 副学長 (国際関係代表) Karl TOMBRE (カルル・トンブル) 氏 国際交流室長 Nathalie FICK (ナタリー・フィック) 氏 【愛知県立大学】 学 長 久富木原玲 副学長 (総括) 丸山真司 入試・学生支援センター長 中田晋自 外国語学部ヨーロッパ学科フランス語圏専攻 准教授 伊藤滋夫 (フランコフォニー部会) 講 師 白谷 望 (フランコフォニー部会) 国際交流室スタッフ 松崎久美 |
| 当日 タイムスケジュール | 12:00 本学学生に向けたロレーヌ大学の紹介 13:00 協定締結式開始 13:05 協定書署名・交換 13:15 記念撮影 |

協定大学や交流協定の経緯などは別紙資料をご参照ください

| | |
|---------------------|---|
| 教育研究機関名 英語及び原語名称 | ロレーヌ大学 Université de Lorraine |
| 所在国・地域 | フランス（グラン・テスト地域圏） |
| 協定内容（交換人数、授業料徴収有無等） | 各学期2名（最長2学期間滞在可能）の学生交流計画。 授業料および申請料などは不要。2019年秋学期より学生交流開始予定。 |
| 協定機関の概要 | <p>1572年創立の国立大学。文系理系のあらゆる学問分野を擁する総合大学。ナンシー第1大学、第2大学、メッス大学とロレーヌ・ポリテクニクが統合して、2012年に誕生した。</p> <p>主要キャンパスを含めた学生数は約52,000人、教職員数約6,800人、留学生数約9,300人、院生数（前期と後期）は約7,800人。文系理系を含め60の研究室を擁し、100年以上の歴史を持つグランゼコールNSMNやENSICを有する。137カ国からの留学生を抱え国際交流も活発である。</p> <p>メッスからパリまでTGVで1時間半、フランス東部ストラスブールへは1時間15分。ドイツ、リュクセンブルク、ベルギーとも隣接し、立地は国際色豊か。メッス市街は数千年の歴史を持つ美しい街であり、モーゼル川が横切る。川のそばの中洲に大学は位置し、中洲全体でキャンパスを形成する。大学から中心街までトラムで5分。徒歩圏内。</p> <p>本協定は芸術学・文学・言語学部（ALL-Metz）および他専攻用言語学部（Lansad）の2学部が関わる。他専攻用言語学部には外国人用フランス語学科（DéFLE）が含まれ、年間を通じてフランス語講座を開講。メッスキャンパスのDéFLEは小規模だがナンシーキャンパスとの交流も可能。入門クラスはないがその他のレベルは揃う。アラカルトでの受講も可能。DéFLEにおける学生の国籍の割合は、モロッコ、ドイツ、中国の順に多い。</p> |
| 協定締結までの経緯 | <p>2017年より交渉開始。ロレーヌ大学に日本語を学べるコースがあることから協定大学候補として双方で可能性を探り、本学でフランス語を学ぶ学生とロレーヌ大学で日本語を第3外国語（選択必修）として履修する学生（応用言語学部）との交換留学で合意。2017年秋より具体的に協定案や事務的内容の協議開始。2018年9月に本学国際交流スタッフとフランス語圏専攻教員が先方を訪問し会議に出席。協定文書の最終版をまとめ、大学を視察。</p> |
| 協定締結における本学の意義 | <p>本学の協定大学としては60校・機関目、またフランス国内では3校目の締結となる（フランス語圏としては5校目）。本学学生にとっては柔軟な留学プログラム、学習環境の良さにより、語学学習を超えた学びが可能であり、意欲的な学生には非常に魅力的である。地理的利便性も利点。また、英語による修士課程や学部授業も展開されていること、理系学部が充実していることなどから、今後の学生交流の拡大が見込める。</p> <p>また、ロレーヌ大学で日本語を学ぶ学生を交換留学生として受け入れることにより、学内でも活発な国際交流がすすむことが期待される。</p> |
| 今後の計画 | <p>来年1月の2019年秋出発交換・派遣留学募集にて交換学生を公募する。同時に、来年秋にはロレーヌ大学からの学生を受け入れる予定である。</p> |
| 日本における他の協定大学 | 九州工業大学、金沢大学、名城大学、静岡大学、北陸先端科学技術大学院大学、東北大学など |
| 本学窓口部局・教職員 | 外国語学部ヨーロッパ学科フランス語圏専攻・准教授 岸本聖子（フランコフォニー部会） |